

府中市自然環境調査員会議 活動報告書 2012-2014



府中市生活環境部環境政策課

平成26年11月

目 次

1. 組織	3
2. 活動内容	3
3. 調査員活動	3
市内の動植物の生息状況その他の自然環境の把握に関すること	
1-① 自然環境調査（武蔵台公園）の実施	4
1-② 自然環境学習会への参加	4
1-③ 視察研修の実施	5
自然環境の保全のための普及啓発に関すること	
2-① 府中環境まつり（自然体験コーナー）の企画	6
2-② 水と緑のネットワークウォーキングツアーの企画	7
2-③ 緑化講習会の企画	8
2-④ ツバメの集団ねぐら市民観察会への協力	9
その他	
3-① 水辺の楽校事業活動	10
3-② ホタル飼育事業活動	11
3-③ 蓮を観る会への協力	12
資 料	
府中市自然環境調査員会議名簿	14
活動内容	15

1. 組織

府中市自然環境調査員会議は、府中市自然環境調査員会議設置要綱に基づき、公募市民10人以内、自然保護団体等からの推薦者5人以内とし、合計15人以内で組織することとしている。

任期は、平成24年12月1日から平成26年11月30日までの2年間とし、任期当初は、15人（公募市民10人、自然保護団体等からの推薦者5人）とし、12月3日（月）に高野律雄市長から依頼状を交付した。会長及び副会長は委員の互選により、会長に大澤邦男氏、副会長に新井孝次朗氏を選出した。

清田一則委員が平成25年10月に退任し、委員数は14人となった。

2. 活動内容

自然環境調査員会議の活動内容としては、次のとおりである。

自然環境の保全の推進を図るため、次の活動に取り組むこと

(1) 市内の動植物の生息状況その他の自然環境の把握に関すること

①自然環境調査（武蔵台公園）の実施

②自然環境学習会への参加

③視察研修の実施

(2) 自然環境の保全のための普及啓発に関すること

①府中環境まつり（自然体験コーナー）の企画

②水と緑のネットワークウォーキングツアーの企画

③緑化講習会の企画

④ツバメの集団ねぐら市民観察会への協力

(3) 自然保護活動の推進

①水辺の楽校事業活動

②ホタル飼育事業活動

③蓮を観る会への協力

3. 調査員活動

2か月に1回程度、府中駅北第2庁舎3階会議室にて定例会を開催した。自然環境調査の報告を中心に、実施した活動の報告や今後予定している活動について内容を確認したうえで実施した。また、定期的に自然観察活動を行っている委員からの情報提供をもとに活発な情報交換も行った。



	活動回数
平成24年度（H24.12～H25.3）	7回
平成25年度（H25.4～H26.3）	46回
平成26年度（H26.4～H26.11）	23回
合 計（H24.12～H26.11）	76回

1-① 自然環境調査（武蔵台公園）の実施

今回の調査は、本市の自然環境の現状を把握するため、かつて府中市自然調査団が行った『府中市自然調査報告（東京都府中市教育委員会発行）（昭和45年（1970年））』を参考に、府中市自然環境調査員会議において調査方法を検討した結果、調査地点を「武蔵台公園」と定め、毎月1回の定期的な「自然環境調査」を実施しました。

また、調査結果を年度ごとに取りまとめ、「府中市自然環境調査報告書」を作成した。（別添のとおり）



1-② 自然環境学習会への参加

調査員の知識を深めるとともに、東京農工大学と協力・連携するため、自然環境学習会を行った。

特に、東京農工大学 准教授 吉川正人氏に講師を依頼するだけでなく、自然環境調査の技術的な助言をいただき、調査の参考にしている。

■府中市自然環境調査員学習会

- (1) 日 時 平成25年5月18日（土）午前10時～正午
- (2) 場 所 東京農工大学農学部5号館11教室及び同大学キャンパス
- (3) 講 師 東京農工大学農学部 助教 吉川正人氏
- (4) 参加者 府中市自然環境調査員 10名

■自然環境学習会（武蔵台公園の自然環境調査）

- (1) 日 時 平成25年12月4日（水）午前9時～午前11時
- (2) 場 所 武蔵台公園
- (3) 講 師 東京農工大学農学部 助教 吉川正人氏
- (4) 参加者 府中市自然環境調査員 10名 ほか9名

■自然環境学習会（動物の視点から見た府中の自然）

- (1) 日 時 平成26年3月25日（火）午後5時30分～午後7時
- (2) 場 所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室
- (3) 講 師 東京農工大学大学院 講師 小池伸介氏
- (4) 参加者 府中市自然環境調査員 12名 ほか17名

1-③ 視察研修

調査員活動に関連したテーマを先進的に取組んでいる地域を選び、委員の専門性知識を高めるために、視察研修を行いました。特に生物多様性の保全について学習するため、視察先を選定し、視察先の職員から直接話を聞く機会を設けたりしました。

研修の成果を普段の活動に活かすことと調査員同士の親睦を深めるために有意義な研修でありました。

日時	平成25年 11月12日（火）	平成26年 11月6日（木）
行程	神奈川県立自然環境保全センター （神奈川県厚木市）	森林総合研究所多摩森林科学園 （東京都八王子市）
参加者数	調査員12人	調査員10人

平成25年 神奈川県立自然環境保全センター



本館レクチャールームにて講義の様子



自然観察園を見学しています

平成26年 森林総合研究所多摩森林科学園



試験林を案内していただき見学しています



森の科学館にて生物多様性の講義

2-① 府中環境まつり（自然体験コーナー）の企画

市民の自然環境の保全に関する意識の高揚を図るため、府中環境まつりの自然体験コーナーを企画・実施した。1月頃から企画内容を検討し、準備を進めた。

平成25年度については清田調査員と佐川調査員が、平成26年度については佐川委員と橋本委員が府中環境まつり実行委員会に出席し、自然体験コーナーを担当した。自然体験コーナーは、鳥の巣箱づくりや木の実細工づくりを指導したり、生き物クイズや昆虫の切り紙を準備したりした。来場した市民が、自然環境を考えるきっかけとなるよう様々な体験コーナーを設け、楽しみ興味を持ってもらった。特に身近な生きものについて知る機会を増やし、生物多様性の保全について、市民にさらに興味関心を持ってもらう必要があると感じた。平成26年度については、雨天中止という残念な結果となってしまったため、次年度に向けての企画を進めています。

年度	平成25年度	平成26年度
名称	府中環境まつり2013	府中環境まつり2014
日時	6月1日（土）	6月2日（土）
場所	府中公園	府中公園
来場者数	21,000人 （自然体験コーナー1,400人）	雨天中止
内容	鳥の巣箱づくり・木の実細工・ツバメの人工巣づくり体験コーナー、自然環境調査員・水辺の楽校PRコーナー、草花200円頒布	
出席者	12人	



木の実細工づくりコーナー



鳥の巣箱づくりコーナー



自然環境調査員PRコーナー



水辺の楽校PRコーナー

2-② 水と緑のネットワークウォーキングツアーの企画

市民が市内の自然や歴史などにふれることができるよう、市内に残る自然や史跡などを緑道及び遊歩道などでつないだ10コースを自然環境調査員が選定した「府中市水と緑のネットワークウォーキングマップ」を改訂した。このマップは、市民相談室、市政情報センター、郷土の森博物館、観光情報センター、郷土の森観光物産館（平成23年11月開館）で頒布している。市民桜まつりや府中環境まつりにおいて、調査員自ら説明し頒布をした。頒布状況もよく、平成26年4月には第4版を発行するに至っている。改訂前には委員がコース周辺の状況に変化がないか記載内容を確認している。

水と緑のネットワークウォーキングマップを活用した、調査員の案内によるウォーキングツアーを年2回（春・秋）開催し、開催時期にあわせて、府中の自然や風景を紹介した。植物や花を中心に身近な自然を案内し、生物多様性の保全への取り組みへとつながっている。また、リピーターも多く好評を得て実施している。

テーマ	四谷の田園に行く	キャンパスの緑を巡る道
日時	平成25年6月17日（月） 午前9時～12時	平成25年11月22日（金） 午前9時～12時
行程	御嶽神社～間嶋神社～火の見橋 ～四谷文化センター～四谷下堰 緑地～西府緑地	寿中央公園～桜通り～下河原線 広場公園～まゆのかけ橋広場公 園～東京農工大学
参加者数	24人（調査員13人）	23人（調査員9人）



四谷の田園に行く



浅間山と芸術の森を巡る道



キャンパスの緑を巡る道



西府の湧水と新田川緑道

テーマ	浅間山と芸術の森を巡る道	西府の湧水と新田川緑道
日時	平成26年6月16日（月） 午前9時～12時	平成26年10月17日（金） 午前9時～12時
行程	常久八幡神社～野溝緑道～人見 稲荷神社～浅間神社～都立浅間 山公園	熊野神社～西府文化センター～ 西府町湧水～新田川緑道～分倍 河原古戦場碑～高安寺
参加者数	17人（調査員13人）	18人（調査員14人）

2-③ 緑化講習会の企画

市民の緑化活動を推進するため、環境イベントで好評を得ている木の実細工づくりを季節にあわせ、リース作りを行う緑化講習会を実施した。

平成21年度（旧：緑の活動推進委員会）から取組んでいる事業で、親子や主婦らが和気あいあいとした雰囲気ですリース作りに取組んだ。リース作りの前には、紅葉している公園などの会場周辺を自然環境調査し、調査員が木の実や木の葉について説明をした。

リース作りだけでなく、調査員の知識や経験をもとに四季折々に変化する身近な自然を楽しむ体験企画として、特徴ある講習会であった。

年度	平成25年度	平成26年度（予定）
テーマ	身近な木の実や木の葉でリースを作ろう	身近な木の実や木の葉でリースを作ろう
日時	平成25年12月日（金） 午後0時45分～4時	平成26年12月4日（金） 午後0時45分～4時
場所	中央文化センター会議室 及び府中公園	中央文化センター会議室 及び府中公園
参加者数	9人（調査員12人）	
内容	府中公園を自然環境調査し、部屋に飾るリースを作った。	



府中公園を自然環境調査



佐川調査員を中心に木の実細工指導



委員がリースづくりをアドバイス



完成したリースを見せ合いました

2-④ ツバメの集団ねぐら市民観察会への協力

府中野鳥クラブが自然保護活動している四谷小学校南の多摩川河川敷において、ツバメの集団ねぐら市民観察会を開催するにあたり、多摩川かぜのみちの交通整理や参加者受付などに調査員が協力した。当日は、周囲が薄暗くなるにつれ、水辺のヨシ原にツバメが次々と集まり、ツバメの集団ねぐら入りを観察できました。ヨシ原から湧き出るように飛び回るツバメの群れ、米粒のように小さく見えるほど空高く舞うツバメに参加者全員が感動しました。

年度	平成25年度	平成26年度
日時	平成25年7月26日（金） 午後6時～7時30分	平成26年7月25日（金） 午後6時～7時30分
場所	多摩川四谷橋下流左岸 （四谷小学校前）	多摩川四谷橋下流左岸 （四谷小学校前）
参加人数	150人（調査員12人）	169人（調査員11人）
ねぐら 入り数	18,000羽 （府中野鳥クラブ発表）	20,000羽 （府中野鳥クラブ発表）



四谷小で参加者受付の協力



アレチウリの除去作業の様子



ツバメがねぐら入りをするのを待つ参加者



ツバメのねぐらをライトスコープで観察



空高く舞うツバメの大群



集団でねぐら入りしたツバメを観察

3-① 府中水辺の楽校事業活動

多摩川の自然環境学習を実施している「府中水辺の楽校」では、大澤会長、石川調査員、梶島調査員、佐川調査員、内藤調査員、野口調査員、橋本調査員、森田調査員が協力した。

自治会、小学校、各種団体、国土交通省京浜河川事務所、行政により構成する府中水辺の楽校運営協議会が、事業を運営している。

多摩川でのガサガサ魚とり、魚つかみ、Eボート・カヌー体験、植物観察、昆虫採集、石ころウォッチングなど季節の変化に応じた水辺の自然を大勢の親子が楽しみながら学んでいる事業活動であります。また、市内の小学校が多摩川で実施する総合学習の時間を支援しています。

■平成25年度府中水辺の楽校事業

	イベント事業	小学校総合学習支援	合 計
事業数	10事業	13事業	23事業
参加者数	642名	1,185名	1,827名



指導する大澤会長



水質について説明する石川調査員



受付する佐川調査員



植物に詳しい内藤調査員



外来種について説明する野口調査員



子どもに人気の森田調査員



野鳥に詳しい橋本調査員



親子に説明する梶島調査員



委員と参加者で集合写真

3-② ホタルの飼育

ゲンジボタルの飼育活動は、府中ホタルの会の石川助成調査員が同会の南町西部自治会と南町小学校と連携して活動を行っている。

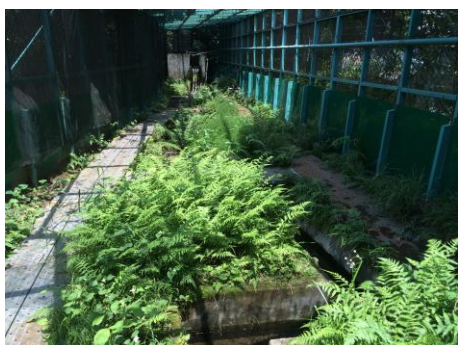
飼育していたホタルについては、日本ホタルの会へ遺伝子調査分析を依頼した結果、中日本に生息する型の遺伝子であることがわかった。

平成22年6月頃までは飼育場内で羽化するホタルが見えていたが、平成23年度においては、モクズガニやザリガニの侵入によってホタル幼虫の数が激減してしまい、平成24年度には、ホタル幼虫がほぼ全滅したと思われる。現在の活動としては、飼育場内水路のカワニナを増やすことに重点に取り組んでいる。

今後の活動については、府中地域に合う関東型の遺伝子を持つホタルの提供が得られるよう情報収集や関係団体などと交流するとともに、引続き、カワニナを増やすことを優先課題として活動する。ホタルの飼育活動を通じてホタルが生息できるような良好な自然環境の保全について考えていく必要がある。



石川調査員と南町西部自治会の方と協力して、毎週活動しています



ホタル飼育場の中の様子



ホタル飼育場外観の様子

3-③ 花蓮の紹介

7月上旬に郷土の森公園修景池にて、府中市主催の蓮を観る会が開催されている。蓮を観る会開催期間中に、花蓮の紹介チラシ配布について協力をした。また、府中の自然を来場者に紹介する機会として、水と緑のウォーキングマップを頒布した。

市内外から見学に訪れ、大賀蓮の紹介や蓮の育て方などを調査員が説明しました。

年度	平成25年度	平成26年度
名称	第53回蓮を観る会	第54回蓮を観る会
日時	7月7日(日)	7月6日(日)
場所	郷土の森公園・修景池	郷土の森公園・修景池
来場者	700人	800人
出席者	10人	10人



蓮を観る会に協力しました



列の最後尾の案内をします



蓮を観る会来場者に花蓮をPR



蓮を観る会の様子

資 料

府中市自然環境調査員会議名簿

	役職	氏 名	性別	選 出 区 分	
1	副会長	新 井 孝次朗	男	公募市民	
2		石 川 助 成	男	団体等代表	府中ホテルの会
3		糸 井 勝 子	女	公募市民	
4	会長	大 澤 邦 男	男	団体等代表	府中野鳥クラブ
5		梶 島 弘 通	男	団体等代表	府中水辺の楽校
6		清 田 一 則 (～H25. 10. 16 付退任)	男	公募市民	
7		小 泉 共 司	男	公募市民	
8		後 藤 晶 江	女	公募市民	
9		佐 川 タマ江	女	公募市民	
10		内 藤 林 三	男	公募市民	
11		野 口 道 夫	男	団体等代表	府中かんきょう市民の会
12		野 口 佑 子	女	公募市民	
13		橋 本 和 司	男	公募市民	
14		森 田 敏 雄	男	公募市民	
15		山 田 義 夫	男	団体等代表	浅間山自然保護会

50 音順・敬称略

任期：平成 24 年 12 月 1 日から平成 26 年 11 月 30 日

府中市自然環境調査員会議活動報告 2012-2014

活動内容

日 程	主な議事及び活動内容	出席委員
平成24年12月3日(月)	第1回定例会 依頼状の交付 市長挨拶 会長・副会長の選出 今後の会議の進め方について	14名
平成25年1月17日(木)	第2回定例会 学習会「生き物がそこにいる意味～生物多様性の考え方」 (講師 東京農工大学 助教授 吉川 正人氏) 自然環境調査について 府中環境まつり2013について 第42回府中市市民桜まつり展示PRコーナーについて	14名
2月 7日(木)	自然環境調査	12名
2月12日(火)	武蔵台小学校総合学習支援	1名
2月26日(火)	武蔵台小学校総合学習支援	5名
3月21日(木)	自然環境調査	10名
3月28日(木)	第3回定例会 自然環境調査について 府中環境まつり2013について 水と緑のネットワークウォーキングツアーについて 第42回府中市市民桜まつり展示PRコーナーについて	15名
4月 7日(日)	桜まつり	7名
4月11日(木)	自然環境調査	14名
4月26日(金)	第4回定例会 自然観察調査について 府中環境まつり2013について 水と緑のネットワークウォーキングツアーについて	15名
5月 8日(水)	自然環境調査	12名
5月10日(金)	府中環境まつり2013担当会議(木の美)	4名
5月18日(土)	自然環境学習会 (東京農工大学内)	10名
5月22日(月)	府中環境まつり2013担当会議(巣箱・PR)	8名
6月 1日(土)	府中環境まつり2013	13名
6月10日(月)	水と緑のネットワークウォーキングツアー実地踏査 「四谷の田園に行く」	12名
6月12日(水)	自然環境調査	9名
6月17日(月)	水と緑のネットワークウォーキングツアー 「四谷の田園に行く」	13名
6月27日(木)	第5回定例会 自然環境調査について 水と緑のネットワークウォーキングマップ改訂について	14名
7月 7日(日)	第53回蓮を観る会協力 郷土の森公園 修景池	10名
7月10日(水)	自然環境調査	12名
7月26日(金)	ツバメの集団ねぐら市民観察会	12名
8月 7日(水)	自然環境調査	10名
9月11日(水)	自然環境調査	9名
9月26日(木)	第6回定例会 自然環境調査について バス研修会について 水と緑のネットワークウォーキングツアーについて	13名

府中市自然環境調査員会議活動報告 2012-2014

	水と緑のネットワークウォーキングマップ改訂について 緑化講習会について	
10月 9日 (水)	自然環境調査	12名
11月12日 (火)	バス研修会 神奈川県立自然環境保全センター	12名
11月13日 (水)	自然環境調査	9名
11月13日 (水)	緑化講習会準備	1名
11月15日 (金)	水と緑のネットワークウォーキングツアー 実地踏査 「キャンパスの緑を巡る道」	10名
11月22日 (金)	水と緑のネットワークウォーキングツアー 「キャンパスの緑を巡る道」	9名
11月28日 (木)	第7回定例会 自然環境調査委について 水と緑のネットワークウォーキングマップ改訂について 緑化講習会について 学習会につて 第43回府中市民桜まつりへの出店について 武蔵台小学校の総合的な学習の支援について 平成26年度 自然環境調査員会議の活動計画 (案)	13名
	ウォーキングマップ改訂作業実地踏査	延26名
12月 3日 (火)	ウォーキングマップ改訂作業実地踏査	3名
12月 4日 (水)	学習会 (武蔵台公園) (講師 東京農工大学 助教授 吉川 正人氏)	10名
12月 6日 (金)	緑化講習会	12名
12月11日 (水)	自然環境調査	10名
12月12日 (木)	武蔵台小学校支援活動	5名
平成26年1月15日 (水)	自然環境調査	10名
1月31日 (金)	ウォーキングマップ改訂作業実地踏査	8名
2月25日 (火)	武蔵台小学校支援活動	9名
2月27日 (木)	第8回定例会 自然環境調査委について 水と緑のネットワークウォーキングマップ改訂について 自然学習会について 第42回府中市民桜まつりについて 平成26年度 自然環境調査員会議の活動計画	14名
3月 4日 (火)	武蔵台小学校支援活動	9名
3月12日 (水)	自然環境調査	9名
3月27日 (木)	第9回定例会 自然環境調査について 第42回府中市民桜まつりについて 府中環境まつり2014について 自然環境調査員研修会について	12名
4月5日 (土)～6日 (日)	第42回市民桜まつり	14名
4月 9日 (水)	自然環境調査	12名
4月17日 (木)	第10回定例会 自然環境調査員研修会について 自然環境調査について 府中環境まつり2014について 水と緑のネットワーク自然観察ツアーについて	14名
5月 2日 (金)	環境まつり担当会議 (水辺)	4名
5月 7日 (水)	自然環境調査	13名
5月14日 (水)	環境まつり担当会議 (PR)	4名

府中市自然環境調査員会議活動報告 2012-2014

5月23日(金)	環境まつり担当会議(巣箱)	5名
6月10日(火)	水と緑のネットワーク自然観察ツアー 実地踏査 「浅間山と芸術の森を巡る道」	10名
6月11日(水)	自然環境調査	11名
6月16日(月)	水と緑のネットワーク自然観察ツアー 「浅間山と芸術の森を巡る道」	13名
6月19日(木)	第11回定例会 自然環境調査について 第54回蓮を観る会の協力について ツバメの集団ねぐら市民観察会について	14名
7月 6日(日)	第54回蓮を観る会協力 郷土の森公園 修景池	10名
7月 9日(水)	自然環境調査	13名
7月25日(金)	ツバメの集団ねぐら市民観察会	11名
8月 6日(水)	自然環境調査	14名
9月10日(水)	自然環境調査	13名
9月18日(木)	第12回定例会 自然環境調査について 水と緑のネットワークウォーキングツアーについて バス研修会について 緑化講習会について	14名
10月10日(金)	水と緑のネットワーク自然観察ウォーキングツアー 実地踏査 「西府の湧水と新田川緑道」	13名
10月15日(水)	自然環境調査	13名
10月17日(金)	水と緑のネットワーク自然観察ウォーキングツアー 「西府の湧水と新田川緑道」	14名
11月 6日(木)	委員研修 多摩森林科学園(八王子市)	10名
11月12日(水)	自然環境調査	10名
11月27日(木)	第13回定例会 自然環境調査について 自然環境調査員会議報告書について 緑化講習会について	14名
11月28日(金)	府中市自然環境調査員会議報告書及び活動報告書を市長に提出	

府中市自然環境調査員会議活動報告書
2012-2014
平成26年11月作成
府中市生活環境部環境政策課自然保護係
電話 042(335)4315
FAX 042(361)0078
Mail kankyo03@city.fuchu.tokyo.jp